

# 大阪市住之江区大腸癌検診に係る発表論文一覧

2019/10/8

1	免疫学的便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み	浜崎 寛、他 日本医事新報:3401:1988.09
2	免疫学的便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み	浜崎 寛、他 日本臨床内科医会誌:1989.02
3	免疫学的便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み(第2報)	浜崎 寛、他 日本医事新報:3469:1989.10
4	大阪市住之江区における大腸癌集団検診	浜崎 寛、他 Therapeutic Research:12-2:1991.05
5	免疫学的便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み(第3報)	浜崎 寛、他 日本医事新報:3518:1991.09
6	大腸がん集検における問診票の評価について	浜崎 寛、他 Therapeutic Research:13-2:1992.07
7	免疫学的便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み(第4報)	浜崎 寛、他 日本医事新報:3564:1992.08
8	大腸癌集団検診における便潜血検査法の問題点について-FECA-EIA法とRPHA法の比較-(原著)	後藤 司、他 消化器集団検診:31-3:1993.05
9	大腸癌集検における問診の有用性について	長谷川精一、他 日本医事新報:3605:1993.05
10	「住之江集検」における進行癌「取りつき」現象について	浜崎 寛、他 Therapeutic Research:14-2:1993.07
11	老健法による大腸癌検診を医師会が受託するために一住之江集検4年間の経験から一	由井 三郎、他 日本医事新報:3619:1993.09
12	免疫便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み(第5報)	浜崎 寛、他 日本医事新報:3629:1993.11
13	免疫便潜血試験による地域大腸癌集団検診の試み(第6報)	浜崎 寛、他 日本医事新報:3679:1994.10
14	症例対照研究による大阪市住之江区大腸癌検診の有効性の評価(原著)	浜崎 寛、他 日消集検誌:35-5:1997.09
15	大腸癌を見逃さないために一住之江区大腸癌検診の経験から一	浜崎 寛、他 日本医事新報:3836:1997.11
16	大腸癌検診は有効か一症例対照研究の手順と問題点一	浜崎 寛、他 日本医事新報:3862:1998.05
17	症例対照研究による大阪市住之江区大腸癌検診の有効性の評価(第2報)(原著)	浜崎 寛、他 日消集検誌:37-3:1999.05
18	大腸癌検診は有効か(第2報)一症例対照研究における「症例」の選定をめぐる問題点一	後藤 司、他 日本医事新報:3922:1999.06
19	ヘモグロビン添加疑似便におけるEIA法とRPHA法のヘモグロビン検出感度についての基礎的検討(原著)	高橋 克也、他 日消集検誌:38-6:2000.11
20	ヘモグロビン添加疑似便におけるEIA法とFEIA法及びLA法のヘモグロビン検出感度についての基礎的検討	高橋 克也、他 日消集検誌:39-5:2001.10
21	大腸癌検診は有効か(第3報)一 大腸癌検診を正確に評価するために一	浜崎 寛、他 日本医事新報:4057:2002.01
22	ヘモグロビン添加疑似便におけるRPHA法とLA法及び金コロイド法でのヘモグロビン検出感度についての基礎的検討(原著) ※	高橋 克也、他 日消集検誌:40-3:2002.05
23	大腸癌検診は有効か(第4報)一Hb添加疑似便における免疫便潜血検査試薬の検出感度一	高橋 克也、他 日本医事新報:4094:2002.10
24	大腸癌検診における免疫便潜血検査法の感度について一追跡法によるEIA法とRPHA法の比較一	浜崎 寛、他 日消集検誌:42-5:2004.09
25	ヘモグロビン添加疑似便におけるLA法とRPHA法でのヘモグロビン検出感度についての基礎的検討(原著)	高橋 克也、他 日消集検誌:42-6:2004.11
26	大腸癌検診における一次スクリーニングの考察一疑似便によるHb検出感度比較一	浜崎 寛、他 南大阪医学雑誌53-1:2005.09
27	症例対照研究による大腸癌検診の有効性の評価	浜崎 寛、他 南大阪医学雑誌54-1:2006.10
28	大腸癌検診における問診の有用性の検討	浜崎 寛、他 南大阪医学雑誌56-1:2009.03
29	RPHA法のヘモグロビン検出可能濃度及び保存安定性についての基礎的検討(原著)	結城 一仁、他 日消集検誌47-3:2009.05
30	ヒトヘモグロビンと動物ヘモグロビンに対する便潜血検査免疫法と化学法の基礎的検討(原著)	結城 一仁、他 日消集検誌50-1:2012.01